

学校概要

創立 138 周年	学校長 柳澤 潤	副校長 出口 和生	学期 2 学期制	児童・生徒数 350 人
学級数 一般級: 12 個別支援級: 2		主な関係校: 老松中・東小・一本松小・本町小		

学校教育目標

それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部

知 自ら問題を発見し、ねばり強く課題解決に取り組む子を育てます。
 徳 自分のよさとまわりの人やもののよさを見つけられる子を育てます。
 体 心と体を鍛え、自他の生命と体を大切にすることを育てます。
 公 地域の人やものから学び、まちと共に生きる子を育てます。
 開 人や自然とのかかわりを通して、社会に対する広い視野を持つ子を育てます。

学校の特色

本校は、今年度、創立138年を迎えます。「地域を大切に生活科・総合的学習の時間」や「とべフレーム」を中心とした活動を通して、何事にも本気で取り組もう、「あいさつ」を大切にしよう、自分たちの力でよりよい戸部小を創り上げようとする姿が校風となっています。校風となった戸部小の特色をさらに充実・発展させ、安心して豊かに生活する姿や、自立心・自律心を育てることが大切と考え中期目標を設定しました。

学校経営中期取組目標

「子どもが主人公の学校」

- 子どもたちが自立心・自律心をもち、自分たちの力で成長しよう・安心して豊かに成長しようとする「子どもが主人公の学校」を目指します。
- 友だちや地域の人・自然・施設などと積極的にかかわり、「まち」とともに歩む学校をつくります。
- 保護者、地域、教職員との学び合い、かかわり合いを大切に、子どもたちの豊かな心を育む教育を推進します。

小中一貫教育の取組

老松中	ブロック : おいまつ心
9年間で育てる子ども像	おもいやりを大切にします(徳)、いのちを大切にします(体)、学び合いを大切にします(知) つながり大切にします(公、開)、心豊かに力強く生きる子どもを育てます(総合)
自校の具体的取組	生活科、総合的な学習の時間や特別活動を中心に、子どもたちが、友だちや人、自然や施設などと積極的にかかわり合い、問題解決できる力や豊かな心を育む教育に取り組めます。

重点取組分野	取組目標	具体的取組
確かな学力	一人ひとりへのきめ細かい指導を基に、基礎的な学力の確かな定着を図ると共に、「子ども自らが学びを創りだす力」を育成し、豊かな学びの創造に努めます。	◇基礎・基本の定着し、身に付けた力を活用した豊かな体験や学び合いにより子どもたちが自ら 問題解決する資質・能力・態度が高めます。◇教育的支援が必要な子どもへ対応しながら通常授業ができる指導力を教師が身に付けます。◇重点研究や放課後における研修・研究時間を確保し、授業研究を中心とした実践的な研修・研究を組織的に行います。
豊かな心	道徳の時間を大切にするとともに、子どもと教職員の人権意識を高め、互いを尊重するよう「えがお会議」や「職員研修」を充実します。	◇とべフレームを中心に、1年生を迎える会、集会、全校遠足、とべとべスポーツフェスティバル、交歓給食、掃除等を推進します。・えがお会議、私たちの道徳活用等による地域・保護者と連携した道徳の時間を充実します。◇戸部幼稚園、愛隣幼稚園を中心に交流を深め、豊かな心を育てます。・コンサート、読書等を通して情操教育の充実にも努めます。
健やかな体	全国体力状況調査の結果を生かし、体力向上1校実践運動として、子どもが積極的に運動に取り組む場を設定します。	◇全国体力運動能力状況調査の結果を生かし、体力向上1校実践運動として、体育の時間やスポーツ委員会による中休みの運動集会・体力アップ月間の充実をもとより、特設クラブ等にも取り組みます。
特別支援教育	特別支援委員会を中心に、保護者や関係機関と連携を図りながら一人ひとりの児童への支援のあり方を検討し、改善しながら、個に応じた指導を充実します。	◇保護者や関係機関と連携を図りながら支援にあたり、個に応じた指導の充実を図ることができた。個別支援計画、指導計画の作成をさらに進めていきます。◇職員会議や打合せ、学年研等を情報共有の場に位置づけ、共通理解を深めていきます。
児童生徒指導	児童指導専任を中心に全職員で児童理解に努め、共通の判断基準のもと指導にあたります。また、早期発見・早期対応に努め、きめ細かい対応をします。	◇児童支援専任を中心に、朝会や学級指導等で定期的に呼びかけ、共通理解と指導にあたることができました。具体的な生活目標の提示などをもとに、継続し積み重ねを図ります。◇コンプライアンス、児童指導、いじめの早期発見や指導上の留意点、危機管理対応能力などの校内研修の実施により、教師の力量の向上を図ります。
地域連携	「運営協議会」「学校評価」「自己評価」をもとに学校改善を進めています。また、運営協議会、共育倶楽部等の機能を生かし、特色を生かした教育を推進します。	◇学校文化となっている保護者・地域との協働による特色を生かした教育を継続し、充実した教育を推進します。◇学校だよりHPなどにより、教育活動の発信に努めます。◇行事ごとのアンケートや学校評価アンケート、懇話会を通して、学校経営に関する評価を適時行います。◇PTA、学校運営協議会、共育倶楽部を中心とした連携をさらに深めます。
いじめ対策	◇児童支援専任を中心とした特別支援教育を充実し、いじめ防止に努めます。◇いじめに関するアンケート結果をもとに、早期発見・早期対応に努めます。	◇「いじめ防止基本方針」のもと児童指導専任を中心に、全職員で全児童の理解に努め、共通の認識や判断基準のもと指導にあたります。また、丁寧な実態把握に基づく早期発見・早期対応に努め、きめ細かい対応をします。
人材育成・組織運営	各種校内研修を実施し、教師の力量の向上を図ります。また、メンターチームの自主的な活動や学び・高め合う環境を大切にします。	◇経験の浅い教職員の専門性を高めるため、校内・校外の研修へ積極的に参加し、豊かな教養と専門性の向上につなげます。◇メンターチームの自主的な活動や重点研を通してお互いに学び合い・高め合う環境を大切にします。